



▼5月3日

松前港祭り大盛況



松前町漁業協同組合青年・女性部主催の松前港祭りは瀧姫神社周辺で開催され、鮮魚の販売、マグロの解体ショーや魚のつかみ取りなどが行われ、大勢の家族連れが訪れました。

魚のつかみ取りに参加した子どもたちは「うわー! たいや! あじや!」と歓声を上げ、いけすの中を動き回る魚と追いかけて。水浸しになりながらも両手で豪快につかまえて、釣果を競っていました。

▼5月2日

みんなで楽しく、こいのぼり集会



白鶴保育所は、祖父母や老人会の人たちを招いて、こいのぼり集会を行いました。

集会では、最初におじいちゃんおばあちゃんと協力してこいのぼりを作りました。画用紙やテープを使い、色とりどりのうろこや尻尾を作って完成したこいのぼり。園庭に揚げると、気持ち良さそうに空を泳いでいました。その下で子どもたちは、おじいちゃんおばあちゃんとゲームをして、楽しい時間を過ごしました。

▼5月17日

新鮮な魚をプレゼント



松前遊漁船組合（三好一榮代表）は、瀬戸内海の新鮮な海の幸を満喫してもらおうと、和楽園と鶴寿荘にハマチ、ホゴ、アジやタコなどを贈りました。贈られたのは、当日の朝に組合員が伊予灘周辺で釣ったばかりの魚です。

入所者の皆さんは、その種類と数の多さに大喜び。魚は刺し身や煮付けなどにして、皆さんでおいしく食べたそうです。

▼5月3日

ちびっこ力士が熱戦



上高柳の春祭りは、同集会所で行われ、子どもから大人まで多くの人でにぎわいました。

本年から取組のときに塩をまくようになった子ども相撲では、園児から中学生の元気いっぱい取組が見られました。子どもたちは相撲を楽しむだけでなく、取組を通して礼儀作法も学んでいました。

また、訪れた人たちは祭りを通じて、地域のつながりを深めていました。